

# 中学2年 国語「メディアの特徴を生かして情報を集めよう」

- ねらい
- ・本や資料を読んで、災害時に必要となる情報を集約できる。
  - ・味見読書を通して、学習内容と関連した内容に触れ、自分の視野を広げる。

## 学習展開（2時間）

- ① 単元全体のふり返りで、わかったこと以外に疑問点やさらに知りたいことを書く。
- ② 図書館の本を活用し、ふり返りに記入した疑問点の答えやさらに知りたいことを探す。
- ③ 自分の興味・関心のある事項以外にも目を向けるため、学習内容と関連した書籍を味見読書する。
- ④ 味見読書から感じたことをワークシートに記入させ、グループ内で共有する。

※味見読書とは、味見をするように、本のさわりを楽しむ読書のことをいいます。

テーマに沿った本の中から、1冊の本を3～5分程度読み、時間が来たら次の本を読むということを繰り返します。1グループ5人程度で行い、一巡したら感想を話し合います。

## 指導のポイント

- ・生徒の興味や関心が継続するよう、生徒がふり返りに記入した内容を生かすようにした。
- ・味見読書の際は、自分が知らない災害に関する情報を発見するよう声掛けをした。
- ・ワークシートは感想を書くだけでなく、おすすめ度を星三つで示させ、交流の際に活用しやすいようにした。



## 学校図書館との関わり

- ・味見読書で活用する書籍は、災害に関する情報量が多いものを厳選し、生徒の情報収集が充実するようにした。味見読書後は書籍を展示し、多くの生徒の目に触れられるようにした。